

令和4年度公益財団法人神奈川県消防協会事業報告書(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
I 会議	<p>1 次の会議を開催し会務の進展を図った。</p> <p>(1)7地区消防団事務担当者会議 ・於 シルクセンター</p> <p>(2)理事会 ・定時 於 シルクセンター</p> <p>(3)評議員会 ・定時 於 産業貿易センター</p> <p>(4)消防団事務担当者会議 ・於 神奈川県消防学校</p> <p>(5)正副会長会議 ・第1回 於 シルクセンター</p> <p>(6)表彰審査委員会 ・於 シルクセンター</p> <p>2 次の会議に出席し、会務を調整した。</p> <p>(1)日本消防協会役員会議 ア 理事会 ・於(書面会議) イ 理事会・評議員会 ・於 日本消防協会</p> <p>(2) 関東甲信地区消防協会会議(埼玉県) ・於 ザ マークグランドホテル 午後1時30から 会長・事務局長出席</p> <p>(3)関東甲信地区消防協会実務担当者研修会(長野県) *現状下における開催は難しいとの判断で中止</p> <p>(4)関東甲信地区消防協会事務局長会議(長野県) ・於 長野県松本市 ホテル プエナビスタ 事務局長・事務局員3名出席</p>	(公2) (公3)	4/25 5/9 5/24 7/15 8/18 8/18 5月 6/21 6/21 6/7~8 12/1~2
II 表彰	<p>1 令和4年度神奈川県消防功労者表彰式 ・綾瀬市オーエンス文化会館大ホール</p> <p>(1)消防団の表彰 ア 表彰旗 1団 川崎市臨港消防団 イ 竿頭綬 3団 横浜市港北消防団、鎌倉市消防団、 葉山町消防団</p> <p>(2)消防団員の表彰 ア 功績章 200名 イ 勤続勤続章 3名 ウ 勤続章20年 423名 エ 精勤章20年 423名 オ 精勤章10年 778名 カ 精勤章 5年 796名</p> <p>2 第75回日本消防協会定例表彰式 ・於 日本消防協会</p> <p>(1)特別表彰 まとい 該当なし (2)表彰旗 1団 横浜市加賀町消防団 (3)竿頭綬 3団 川崎市中原消防団、小田原市消防団、湯河原町消防団 (4)功績章 20人 (5)精勤章 47人 (6)勤続章 235人 (7)優良婦人消防隊 1隊 横須賀市佐原婦人消防隊 (8)優良婦人消防隊員 座間市立野台地区婦人消防隊 吉村 榮子</p>	(公3) (公2)	3/24 3月3日

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
Ⅲ 指導研修・ 調査研究	<p>1 神奈川県消防学校において次の研修会を開催した。</p> <p>(1)消防団幹部研修(1日研修) ・対象者 分団長以下 ・出席者 57団 57名</p> <p>(2)消防団副団長研修(1日研修) ・出席者 56団 58名</p> <p>(3)正副団長研修会(1日研修) ・対象者 正副団長 58団112名 ・講習内容 消防団員健康づくりセミナー</p> <p>(4)消防団員指導者講習 10月~11月 ・対象者 副分団長以下(1日講習 計7回) ・講習受講者 39団 315名</p> <div data-bbox="746 566 1107 712" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 講習内容： 1 安全管理の基本 2 訓練礼式 3 現場指揮要領 * 消防団員教育資料を活用 </div> <p>(5)消防団員指導員研修(1泊2日研修) ・対象者 副団長以下29団中29名 ・講習内容 幹部の心得 現場指揮、安全管理等</p> <p>(6)消防団員幹部候補研修(1日研修) ・対象者 分団長以下 ・出席者 54団 54名 ・講習内容 消防団員確保のための普及啓発について</p> <p>(7)消防団幹部地震対策特別講習(1日講習) ・対象者 分団長以下 ・出席者 39団60名 ・講習内容:地震対策及び災害対策・安全管理について</p> <p>(8)女性消防団員等研修(1日研修) ・対象者 女性消防団員、婦人消防隊員等の指導者 ・出席者 女性消防団員 41団41名 婦人消防隊員等 0名 計41名</p> <div data-bbox="453 1216 820 1328" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 講習内容： 1 訓練礼式・器具取扱い 2 災害対策(水災害対応)訓練 3 救助資機材取り扱い訓練 </div> <p>(9)消防団分団長研修(1日研修) ・対象者 各団分団長又は副分団長1名 ・出席者 35団 35名</p> <div data-bbox="443 1435 807 1570" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 研修内容： 1 組織制度・安全管理 2 防災 3 災害対応図上訓練 4 事例研究 </div> <p>2 第54回神奈川県消防操法大会の実施 ・出状隊 24隊 148名 ・参加者 310名 ・ポンプ車操法の部 最優秀賞 横須賀市消防団 優秀賞 湯河原町消防団 優秀賞 海老名市消防団 優秀賞 真鶴町消防団 ・小型ポンプ操法の部 最優秀賞 横須賀市消防団 優秀賞 伊勢原市消防団 優秀賞 愛川町消防団 優秀賞 座間市消防団</p> <p>3 第29回全国消防操法大会への参加 ・出場隊 横須賀市消防隊 7名 ・参加者 35名 小型ポンプ成績 横須賀市消防団(準優勝) 総合得点92.00 タイム40.71</p>	(公1)	<p>6/6</p> <p>7/1</p> <p>10/5</p> <p>10/16</p> <p>10/23</p> <p>10/30</p> <p>11/6</p> <p>11/13</p> <p>11/20</p> <p>11/27</p> <p>10/7~8</p> <p>12/1</p> <p>12/11</p> <p>2/5</p> <p>2/12</p> <p>7/27</p> <p>10/29</p>

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
Ⅲ 指導研修・ 調査研究	<p>4 第27回全国女性消防団員活性化徳島大会への参加 ・於 アスティー徳島 徳島県徳島市山城町東浜傍1 ようこそ！藍の国・愛の国 とくしまへ『女性パワーを盛り上げ 大きな大きな渦へ』をテーマに開催された大会へ団員を派遣した。 ・参加者 女性消防団員17名 協会事務局5名*会長含</p> <p>5 総合的防災に係る指導及び講習に関する調査研究消防防火に関する 国際的団体への参加助成消防学術研修会への参加助成 (1)日本消防協会が主催する第49回消防団幹部特別研修 (3泊4日研修 1名) ・参加団員(藤沢市消防団 小竹副団長) (2)第22回消防団幹部候補中央研修 男性消防団員の部 (2泊3日、男3名) ・参加団員(横須賀市消防団 佐野分団長、藤沢市消防団 町田分団長) (箱根町消防団 野沢団員) (3)第22回消防団幹部候補中央研修 女性消防団員の部 (2泊3日、女2名) ・参加団員 参加者なし</p>		<p>11/21~22</p> <p>1/17~20</p> <p>2/1~3</p> <p>2/15~17</p>
Ⅳ 福祉対策	<p>1 消防団員に対し次の区分により弔慰金・見舞金を贈呈した。 (1)弔慰救済 28名 (R4.4/1~R5.3/31) (2)障害及び傷病救慰 0名 (3)り災救慰 0名</p> <p>2 消防慰霊碑管理委員会の行う慰霊祭に補助金を交付するとともに、 同委員会の事業に協力した。 (1)神奈川県殉職消防職団員慰霊祭 ・於 神奈川県消防学校 参列者514名 (2)慰霊碑管理委員会 ア 第1回 於 シルクセンター イ 第2回 於 シルクセンター</p> <p>3 神奈川県消防長会とともに神奈川県消防殉職者遺族会が行う 消防殉職者遺族に対する援護活動を積極的に支援した。 (1)神奈川県消防殉職者遺族会 第1回理事会 於 シルクセンター (2)神奈川県消防殉職者遺族会 第2回理事会 於 書面会議</p>	<p>(他)</p> <p>(他)</p> <p>(他)</p>	<p>期間中</p> <p>10/19</p> <p>4/19 8/4</p> <p>4/19 8/4</p>
Ⅴ 防火思想 の啓発	火災予防ポスターを配布し、火災予防思想の啓発高揚を図る。(10月/2月)	(公3)	期間中
Ⅵ 消防力 の充実強化	<p>1 消防団員確保のための普及・啓発活動の推進を図る。</p> <p>2 日本消防協会が交付する防災車両等の積極的な配置要請を行った。 ・消防団防災学習・災害活動車Ⅱ(ワンボックス型) 湯河原町消防団に決定した。</p> <p>3 青少年消防クラブ及び婦人消防隊の育成強化と普及広報活動を推進した。</p> <p>4 女性消防団員制度導入に伴う普及啓発支援活動の支援を行った。</p> <p>5 消防団活動の助成 各消防団(支部)に交付金を交付し、活動の充実を図った。</p>	<p>(公1)</p> <p>(公1)</p> <p>(公1)</p> <p>(公3)</p> <p>(公1)</p>	<p>期間中</p> <p>期間中</p> <p>10/14</p> <p>期間中</p> <p>期間中</p> <p>7/5</p>

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
VII 日本消防協会との協力	1 消防個人年金制度の普及を図る。 職団員合計954名	(他)	期間中
	2 消防団員福祉共済制度の普及を図る。 (1)加入状況 58団 1本部 1協会 11,471名 (2)福祉共済の取扱	(他)	期間中 R4.12/1現在
	3 婦人消防隊員等福祉共済制度の普及を図る。 (1)加入状況 1市 1町 16名 (2)共済金の取扱	(他)	期間中 R4.4/1現在
	4 全日本消防人共済会の行う火災共済制度の普及を図る。 (1)加入状況 8団 1協会 494名 (2)共済金の取扱	(他)	期間中 R4.4/1現在
	5 消防育英会の行う育英事業の普及を図る。 ・奨学金受給者なし	(他)	期間中
	6 全国消防殉職者慰霊祭については、縮小開催となり、ご遺族代表1名(添田様)、飯田会長及び事務局長が参列した。	(他)	9/15
	7 第27回全国女性消防団員活性化大会(徳島県)に参加し、女性消防団員の育成と活性化を図った。(再掲)	(公1)	11/21~22
	8 日本消防協会が主催する第49回消防団幹部特別研修へ団幹部が参加し、知識技術の向上を図った。(再掲)	(公1)	1/12~15
	9 日本消防協会が主催する第22回消防団幹部候補中央研修へ若手男性消防団員が出席し、将来の幹部養成を図った。(再掲)	(公1)	2/1~3

事業区分

- (公1) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化事業
- (公2) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防団員の士気の高揚と組織の強化事業
- (公3) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための地域連携の強化事業
- (他) その他の事業